

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	ポピーファム		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・SST療育に特化している	・個別、集団を使い分けて多様な内容を取り入れている ・平常のイベントにもSST要素を組み込んでいる	・それぞれの担当職員が連携をはかり内容の質を高めていく ・個別の回数を増やす為にスケジュールを見直す
2	・来所後のルーティンが定着しており、宿題の取り組みやレクリエーションへの参加がスムーズ	・来所からレクリエーションまでの流れを統一し日々取り組むことで、ルーティンとして定着させている ・送迎車内などの空き時間を使って見通しがもてる声掛けをしている	・自発的に管理ができるように、スケジュールが視覚的に分かりやすいツールを導入する
3	・児発との関わりが多く、児発に対しての手本となっている	・レクやイベントでは意図的に同じチームに設定している ・自由遊び中も先生役に任命し、遊び方を教えるように促している	・手本となる姿を認め、声に出して褒めることで意欲を高める ・より良い方法へ導けるように職員が助言をおこなう

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・体を動かすには十分なスペースが確保できない時がある	・ほぼすべての活動が1つの部屋で完結しているため ・机上活動に取り組む児童が一定数いるためスペースの確保が不十分	・周りの状況やスペースを配慮したうえでルール設定を考える ・長期休暇等時間が確保できる時には公園の活用を視野に入れる
2	・学習スペースと自由活動スペースが共同である	・来所時間に違いがあるので一概に学習時間と自由時間を分けるのが難しい ・職員の目が届く範囲での活動を促しているため	・壁向きに座ることができる机を用意する ・パーティションの活用
3	・日々の活動がパターン化している	・放デイ向けのおもちゃが少ない ・平日は滞在時間が短いため活動内容の幅が限られている	・定期的におもちゃと備品の見直しをおこなう ・UVレコニースペースを活用する

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名	ポピーファム					公表日	2026年 3月 1日			
					利用児童数	25		回収数	13	
	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	1	0	0				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	11	0	0	2		・教員免許保有者や保育士など多種多様な職員を配置しています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	0	0	0				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	0	0	0				
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	0	0	0	・SST支援はありがたいですが、また理学や作業療法士の先生とのレクが復活すればなあ・・・とも思います。	・グループ店の専門職員と連携をとりイベントやレクリエーションに活かせるように検討してまいります。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13	0	0	0	・個別、レク大変助かっています。	・集団活動やSSTに基づいたプログラムをご用意してまいります。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	13	0	0	0	・しっかりこちらの話しを聞いて下さりそれを反映したものになっていると思います。	・引き続きご利用者様のニーズに沿った計画書の作成に努めます。		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12	0	0	1				
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13	0	0	0				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	0	0	0	・ソーシャルスキルトレーニングのレク、とてもありがたいです。	・引き続きSSTのレクリエーションを継続して行ってまいります。		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	2	2	5		・現在障がいのない子どもとの交流はありません。外出支援で他の子どもとの交流を図れればと思います。		
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13	0	0	0				
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13	0	0	0				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	0	1	4		・ご家族同伴のイベントプログラムとして検討いたします。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	13	0	0	0	・細かいところもよく見て下さりこちらに伝えて下さっていると思います。	・保護者様への共有に努めてまいります。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	0	0	1				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	0	0	0	・送迎時にもいつも話をよく聞いて下さりありがたいです。	・ご相談がある際はお気軽に送迎職員にお尋ねください。		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	9	2	1	1				
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	0	0	1	・相談員さんや他事業所もまじえた話し合いの場にはいつも書類を用意して下さり出た意見をすぐ反映しようとして下さるのでありがたいです。	・相談支援員、他事業所と連携した支援を行ってまいります。			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	0	1	2	・LINEで写真をありがとうございます。いつも楽しそうにしている嬉しい気持ちになります。	・引き続きイベントの様子はLINEにて共有させていただきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	0	0	2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	1	0	0		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	1	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	0	0	0	・ケガをした際はすぐに詳細な説明をして下さっていると思います。	・状況に合わせてお電話、LINE、送迎時に怪我の内容や経緯をご説明させていただきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	13	0	0	0	・学校ではあまり居場所がなく、友達と遊びたいのにどう遊べば良いかわからず・・・といった様子なのでホビーの時間は楽しく過ごしているようです。いつも親身になって相談にのって下さりありがとうございます。（27～29までにわたるご意見）	・お子さまにとって居心地の良い空間になるよう職員一同日々工夫いたします。今後ともご利用者様にご満足していただける支援を行ってまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12	1	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	12	1	0	0		

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名	ポピーファム		公表日		2026年 3月 1日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	1	・教員免許保有者や保育士など多種多様な職員を配置しております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	2		・保護者様の評価を真摯に受け止めて、ご指摘いただいたところの改善に努めてまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	2		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	1	・日々の終礼で支援の振り返りを行っております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	1	・日々の終礼の共有を元に必要に応じて週礼で支援の検証や改善案を考えます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	9	0	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9	0	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	1	・必要に応じて連携をしております。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	1	・必要に応じて連携をしております。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	3	・必要に応じて連携をしております。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	3	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	6	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	8	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	9	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	2	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9	0	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	7	2		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	8		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	1	・モニタリング時に体調や服薬の情報をお伺いしています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0			